

授業科目	福祉と心理特別演習 Welfare and Psychology			担当教員	柳 智盛		
展開方法	演習	単位数	2 単位	開講年次・時期	1・2 年／後期	必修・選択	選択
授 業 の ね ら い							
本演習のねらいは、福祉分野において心理学的手法を加味して人間全体の幸福を追求するものである。特に社会的弱者である子ども・高齢者・障がい児者や低所得層などを対象にした福祉分野において、心理学的な研究の視点を用いた福祉分野の研究への応用について考えていく。特に、福祉分野における課題及び問題に対する理解を心理学的な視点をもって考え、地域マネジメントと関連づけていく力を培うことを目標とする。							
観点	学 生 の 授 業 に お け る 到 達 目 標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	地域マネジメントにおける社会福祉学論理と心理学論理を応用しながら討議することができる。			・授業態度及び参加度 ・課題レポート		10% 20%	
思考・判断	地域マネジメントにおける課題と問題について心理学的視点からの確に指摘することができる。			・課題発表 ・課題レポート		10% 10%	
技能・表現	社会福祉学と心理学の諸概念を用いて、地域マネジメントに関する自らの研究テーマに应用することができる。			・課題発表 ・課題レポート		20% 10%	
知識・理解	地域マネジメントに関連する社会福祉学と心理学の主要な研究実績及び文献を理解し、説明することができる。			・課題発表 ・課題レポート		10% 10%	
出 席						受験要件	
合 計						100%	
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
評価は、課題レポートは授業テーマに基づき、課された課題を自らの研究テーマと関連づけてレポートの提出により行う評価を 50%とする。また、割り当てられた課題発表内容と発表時の質疑応答の受け答えに対する評価を 40%とする。さらに、授業態度及び参加度において講義内容に対する関心・意欲・態度などを課題発表時の他の受講生との討議などを 10%とし、総合的に評価する。							
授 業 の 概 要							
本演習では、地域マネジメントにおける社会福祉学と心理学に関連する文献・事例論文を中心に提起し、以下の 3 つの視点から課題発表及び討議を展開していく。 ①今日の社会福祉学における諸問題を取り上げ、心理学的視点を用いて考察する。 ②地域における社会的弱者の理解と支援方法を考える。 ③自らの研究テーマにおいて「①と②」を関連づけて考察する。							
教 科 書 ・ 参 考 書							
教科書：特に指定しない。毎回の授業で使用するプリントを配布する。 参考書：適宜参考書及び文献を紹介する。							
授業外における学修及び学生に期待すること							
本演習では、自らの研究テーマに沿った課題に取り組むことが望ましい。その際、文献・事例論文を熟読した上でその論理及び考え方が福祉現場でどのように活かせるかを考えていくため、福祉のフィールドワークでの経験を大いに期待する。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予習・復習
1	オリエンテーション	講義の概要を説明し、講義のスケジュールを確認する。課題発表のスケジュールと用いるテーマ・文献を決定する。	復習：関心テーマ・文献を考える。
2	社会福祉学と心理学との理論的関連性①	現在の福祉の分野における課題と子どもの発達について考える。 ・テーマ：今日の子ども・子育ての現状	予習：子ども・子育てについて考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
3	社会福祉学と心理学との理論的関連性②	現在の福祉の分野における課題と高齢者の心理について考える。 ・テーマ：今日の高齢者の現状	予習：高齢者について考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
4	社会福祉学と心理学との理論的関連性③	現在の福祉の分野における課題と障がい児者の心理について考える。 ・テーマ：今日の障がい児・者の現状	予習：障がい児・者について考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
5	社会福祉学と心理学との理論的関連性④	現在の福祉の分野における課題と支援について考える。 ・テーマ：今日の貧困家庭の現状	予習：貧困家庭について考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
6	課題発表①	「今日の子ども・子育ての現状」というテーマで、自らの研究テーマと関連づけて発表をする。	予習：子育て支援の観点から自分の研究テーマを考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
7	課題発表②	「高齢者と介護の現状」というテーマで、自らの研究テーマと関連づけて発表をする。	予習：高齢者の介護の観点から自分の研究テーマを考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
8	課題発表③	「障がい児・者の支援」というテーマで、自らの研究テーマと関連づけて発表をする。	予習：障がい児・者の支援の観点から自分の研究テーマを考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
9	課題発表④	「貧困家庭の現状と貧困家庭の子どもの支援」というテーマで、自らの研究テーマと関連づけて発表をする。	予習：貧困家庭の子どもの支援の観点から自分の研究テーマを考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
10	事例を用いた討議①	地域における社会的問題「子育て」の事例を用いて、心理学視点から論理的な問題解決策を討議する。	予習：事例の理解と解決策を考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
11	事例を用いた討議②	地域における社会的問題「高齢者の介護」の事例を用いて、心理学視点から論理的な問題解決策を討議する。	予習：事例の理解と解決策を考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
12	事例を用いた討議③	地域における社会的問題「障がい児・者の支援」の事例を用いて、心理学視点から論理的な問題解決策を討議する。	予習：事例の理解と解決策を考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
13	事例を用いた討議④	地域における社会的問題「貧困家庭の子どもの支援」の事例を用いて、心理学視点から論理的な問題解決策を討議する。	予習：事例の理解と解決策を考える。 復習：上記のテーマの振り返り。
14	授業のまとめ①	社会福祉学・心理学の論理を用いた支援体制及びシステム構築について、第1回から13回までの授業内容をまとめる。	予習：第1回から第13回までの授業をまとめる。 復習：上記のテーマの振り返り。
15	授業のまとめ②	第14回の授業内容を踏まえ、社会福祉学・心理学の論理を用いた支援体制及びシステム構築に関連する地域マネジメントの課題を確認する。	予習：第14回の授業内容を踏まえ、地域マネジメントの課題について考える。 復習：授業全体を振り返る。